

小林市家庭教育学級活動事業「家族の作文」

「優秀賞」

小林市立幸ヶ丘小学校 六年

とみ みつ

ゆう や

富満雄也さん



『家族が健幸であるために』

ぼくは、家族が健幸であるためには、家族の時間を大切にしたいと思います。

例えば、会話をしたり、一緒に出かけたりしたら家族が幸せになります。その他にも読書をしたり、料理をしたりなどという、なにか同じことをすれば、家族との時間を大切にできると思います。ぼくは、まだ家族みんなと一緒に料理をしたことがないので、今度一緒に作ってみたいです。

二つ目に大切なことは、運動だと思います。家族が健幸にいられるためには、運動は欠かせないと思います。やはり運動も家族と一緒にできたらいいと思うので、ストレッチをしたり、散歩をしたりしたいです。最近は家族でやっていなかったなので、今度誘って一緒にやりたいです。

家族が健幸にいられるために、家族との時間を大切にしたり、運動をしたりする時間はとても大切なことだと思います。ぼくは、最近家族との時間を大切にできていなかったなので、また一緒にいろいろなことをやりたいです。家族だけではなく自分の健幸も大切にしたいです。家族や自分だけでなく、身近な親せきや友達も健幸であることを願っていきたいです。

家族や自分、みんなが健幸で幸せな生活を送れるように家族の時間を大切にしたり、運動の時間も大事にしたりしたいです。そして、家族やみんなに感謝してこれから過ごしていきたいと思っています。

